

思いっきり躍動する新しい日常を

GRAVO

うんていやぐら®

組み立て説明書

型式番号 UY-YRS 基本型
UY-YRR ダブル肋木型
UY-YRT 鉄棒型
UY-YSS 肋木なし型
UY-YRB ボルダリング型
UY-YBT ボルダリング＋鉄棒型
UY-YBS ボルダリング＋肋木型

この度はGRAVOのうんていやぐらをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立ててください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

ver. 2.1.2

2025年07月02日

組み立て手順動画

組み立て前に、以下のリンクまたはQRコードから動画をご覧ください。動画で全体の流れを確認することで、より安全で確実に本製品を組み立てることができます。

また、下記の各ステップの説明では、動画内の該当箇所へのリンクを記載しているので、組み立ての際にご活用ください。

<https://youtu.be/vxGcREltIX0?feature=shared>



動画で解説！うんていやぐらの組み立て方 |
うんていやぐら®

安全上のご注意

表示の説明

 警告	使用者が死亡や重傷（※1）を負うことが想定される内容です。
 注意	使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。
 参考	組み立て時の手戻りや作業ミスを防ぐための重要な情報や、より効率的な作業のための参考情報です。

※1 重傷とは、失明やケガ、骨折などで後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさす。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しないケガをさす。

※3 物的傷害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさす。

	しなければいけない強制事項
	やってはいけない禁止事項

⚠ 警告	
 行う	● 体重80kg以下を目安の耐荷重として設定していますが、保証値ではありません。ご使用前に必ず大人が安全性を確認してください。 ● 必要なパーツは必ず全て取り付けて使用してください。取り付けが不完全だと強度が低下し、揺れや破損、ケガをするおそれがあります。 ● 必ず大人の方の目が届く範囲でご使用ください。 ● 落下時のケガを予防するため、マット等を設置してください。 ● 定期的に以下の点検を実施してください。 ○ ボルト締結部のゆるみ ○ つっぱり部のゆるみ ○ 異音等の有無
 禁止	● うんていバーに遊具を引っ掛けてブランコ遊びなどはしないでください。 (※ 吊り系の遊具はうんてい部の梁に取り付けてください。) ● 上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちた際に、ケガをするおそれがあります。 ● 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。 ● ネジやナットなどの小さなパーツは、幼児の手の届くところには置かないでください。これらは、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。

⚠ 注意	
 行う	● 室内での使用を想定した製品なので、必ず室内でご使用ください。 ● 以下の環境条件を守ってください。 ○ 温度：10℃～35℃ ○ 湿度：40%～70% ● 毛羽立ちを発見した場合は、紙やすり等で補修してください。
 禁止	● 遊具の用途以外で使用しないでください。想定外の用途で使用された場合、破損してケガをするおそれがあります。 ● 破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。

パーツリスト



参考

うんてい部等に貼り付けてマスキングテープは、組み立ての際に必要な「目印」なので、組み立てが完了するまでは剥がさないでください。

同梱物一覧



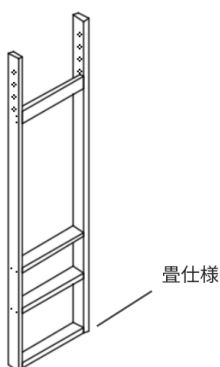
[動画で見る \(0:12\)](#)

スタンドオプション (下記のスタンドのうち2つが入っています。)

(s) ステップスタンド



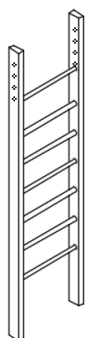
(s') ステップスタンド



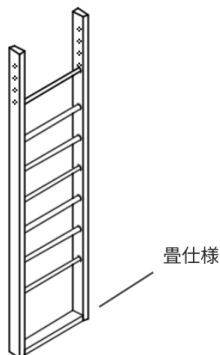
(t) 鉄棒スタンド



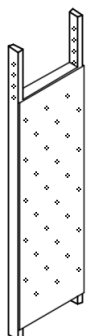
(r) 肋木スタンド



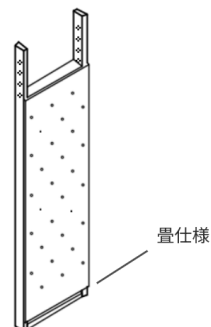
(r') 肋木スタンド



(b) ボルダリングスタンド

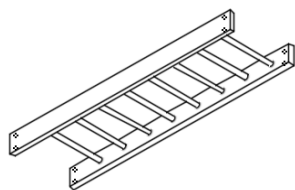


(b') ボルダリングスタンド

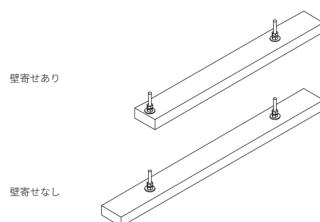


共通パーツ

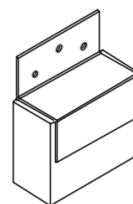
(A) うんてい部 × 1式



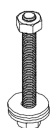
(B) 天井板 × 2枚



(C) アジャスター × 4個



① ボルトセット(M10) × 8式



(M10ボルト / ナット / ワッシャ 2枚)

② 固定ビス × 12本



(アジャスター用)

③ ワッシャ(M10) × 4枚



(アジャスター用)

④ ナットキャップ × 16個



⑤ 穴キャップ × 16個



⑥ 滑り止めシート × 2枚



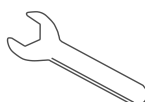
(天井板用)

⑦ 滑り止めパッド × 4枚



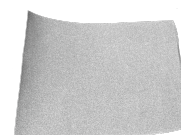
(足元用)

⑧ スパナ × 2本



(17mm スパナ)

⑨ 紙やすり × 1枚



必要な工具

プラスドライバー



メジャー



直角を測るもの



組み立て手順

注意



- 組み立ては、大人2人以上で行うことを推奨します。1人で作業すると、転倒や破損、ケガをしたり、床を傷つける可能性が高まります。
- 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具の傷防止になります。

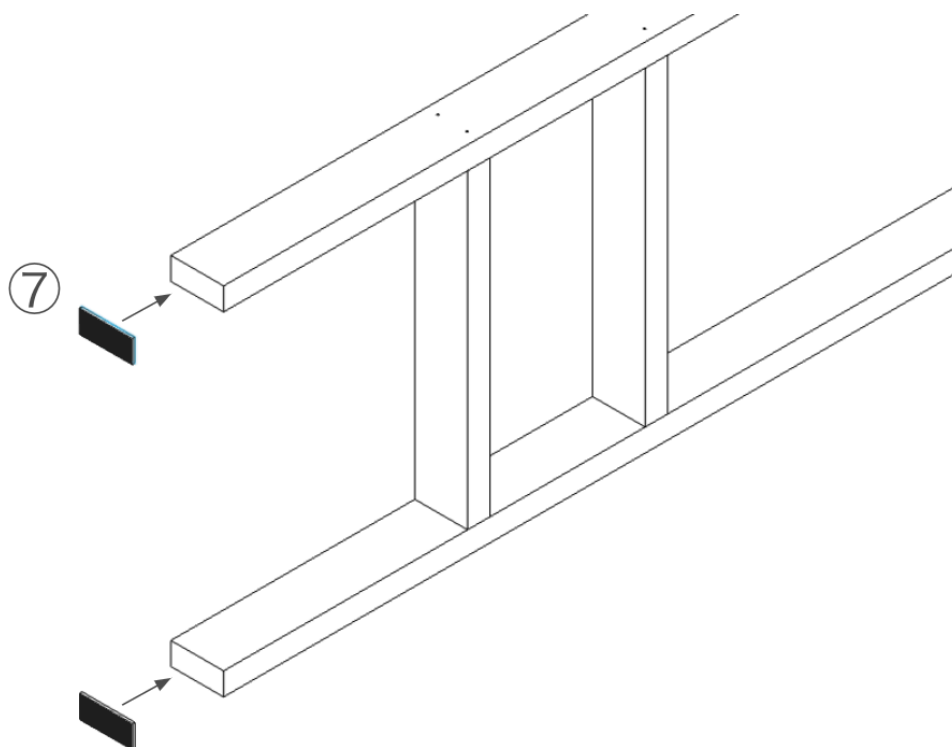


参考

ネジ・ビス等を落とすと床を傷つける可能性があるので、タオル・マット等を敷いて作業することを推奨します。

Step 1. スタンド[※]の脚裏に⑦滑り止めパッドを貼る（4箇所）

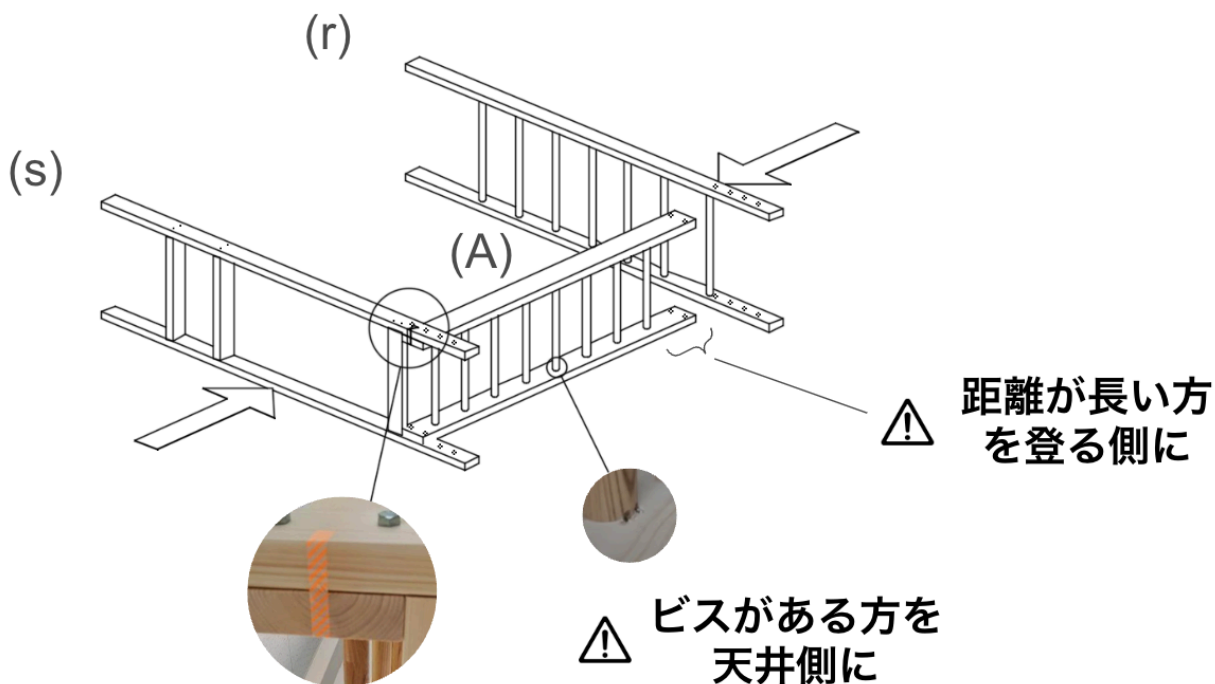
※ 下記の例は (s) の例



 [動画で見る \(0:44\)](#)

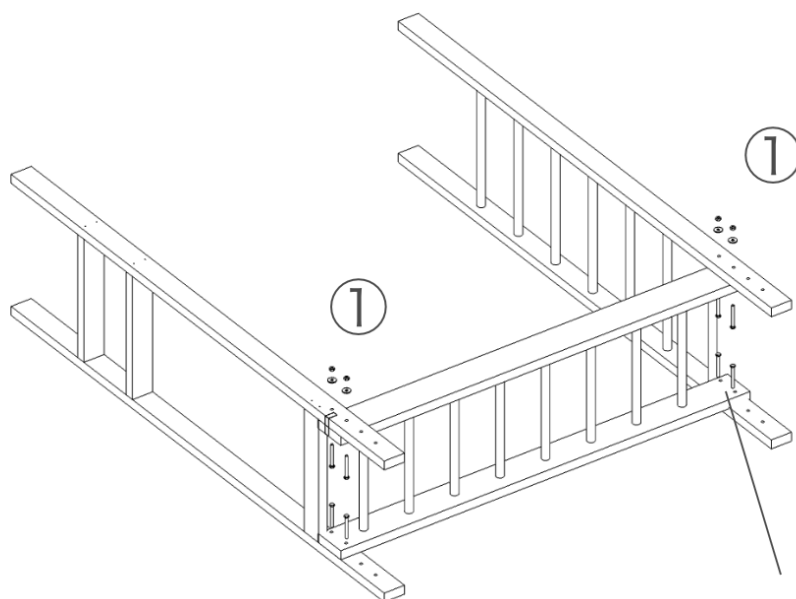
Step 2. 2つのスタンド※を (A) うんてい部に挿入

※ 下記の例は、(r)と(s)のスタンド場合



 [動画で見る \(0:47\)](#)

Step 3. うんていを① ボルトセットで仮留め



 床側は差し込むだけ

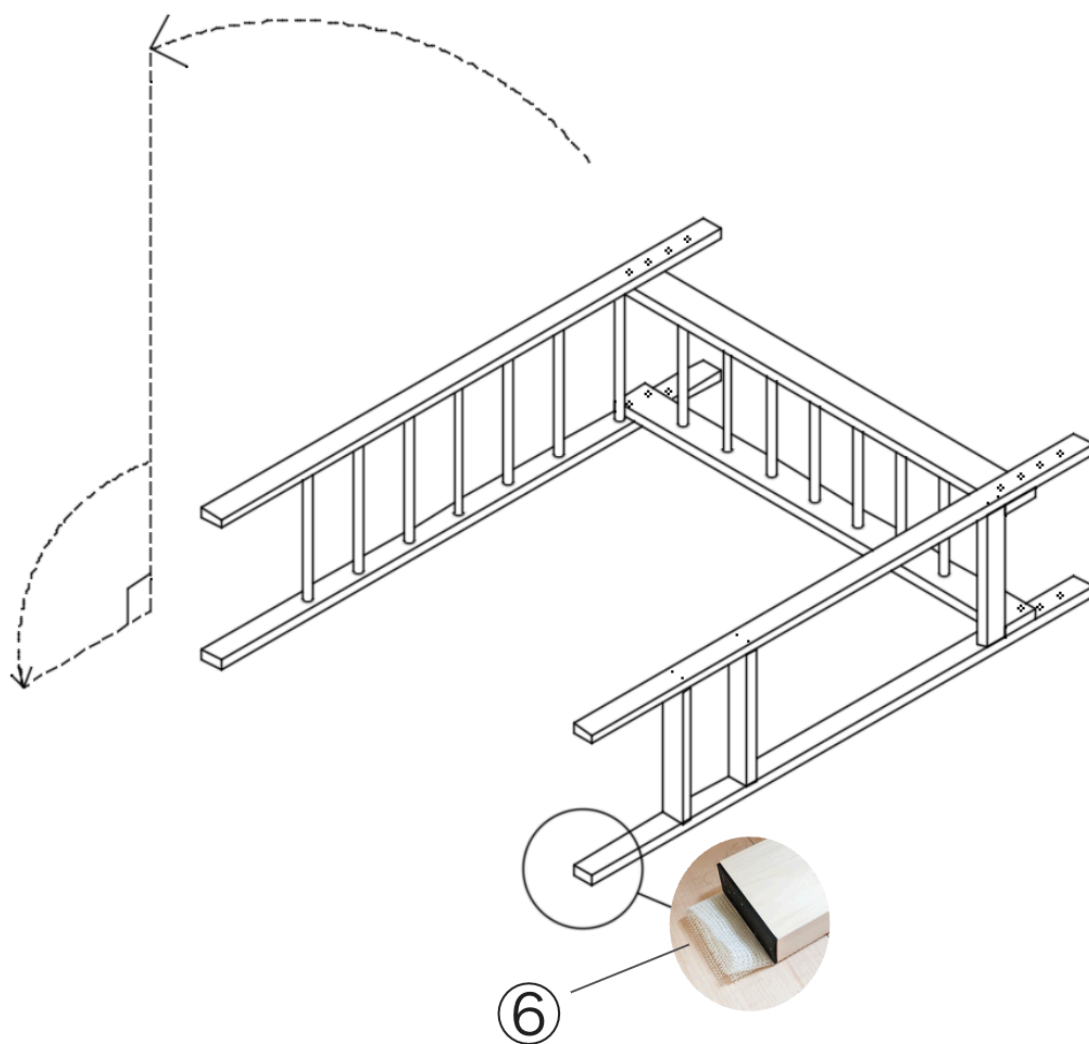
 [動画で見る \(1:23\)](#)

Step 4. うんていを起こす



参考

うんていを起こす時に滑る可能性があるので、天井との間に挟む⑥滑り止めシートを敷くことを推奨します。

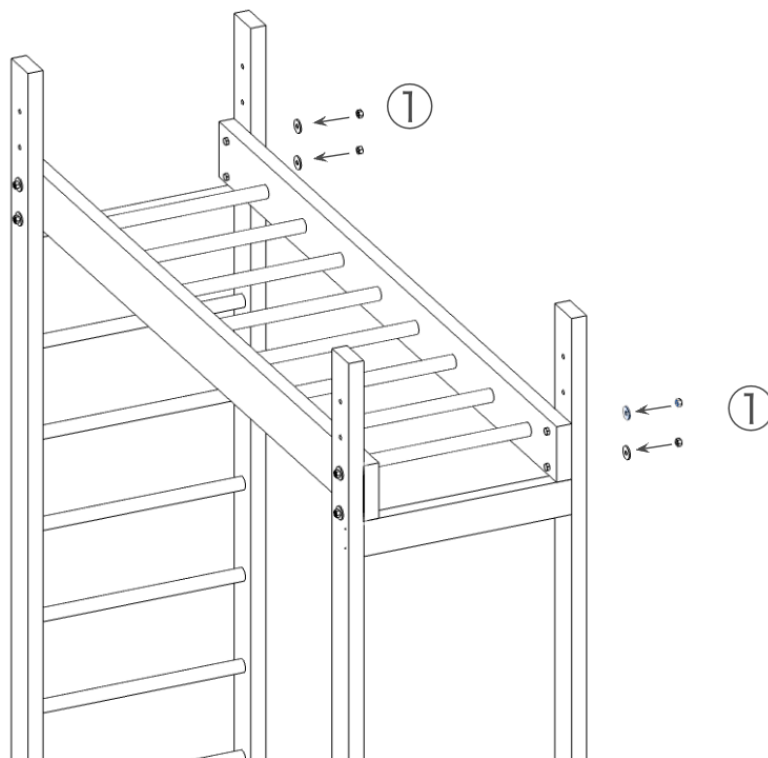


**⚠ 起こす時に滑らないよう
⑥滑り止めシートを敷く**



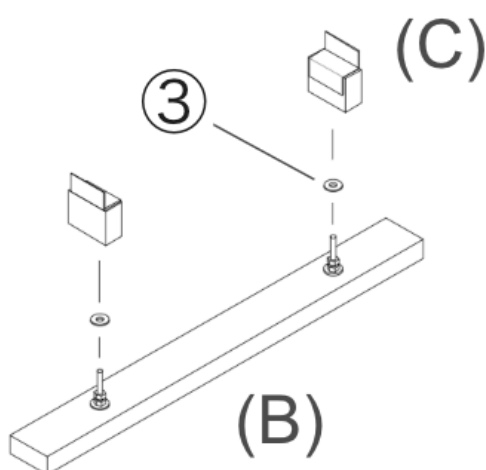
[動画で見る \(1:59\)](#)

Step 5. 起こしたうんていの裏側も①ボルトセットで仮留め



 [動画で見る \(3:15\)](#)

Step 6. 「つっぱり機構」を作る



 ③と(C)は 固定されていません

 [動画で見る \(3:22\)](#)

Step 7. 「つっぱり機構」をうんてい部に乗せる

注意

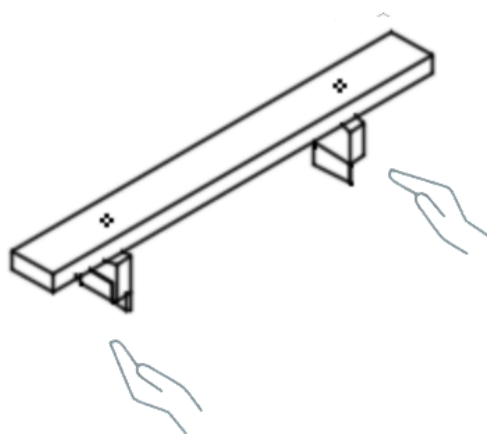


アジャスター部分を持って持ち上げてください。アジャスター部分が落ちると、怪我や床が傷つく可能性があります。

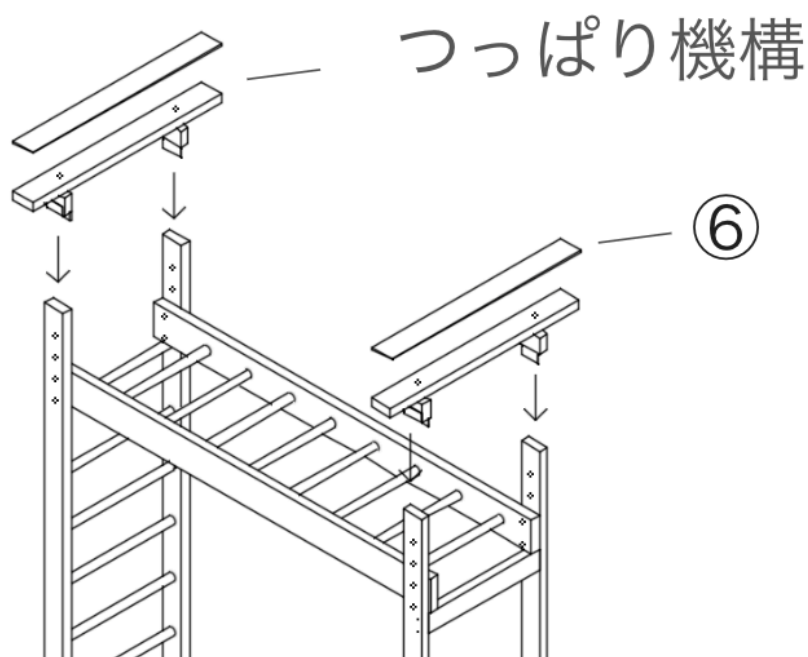


参考

アジャスターのビス留めの位置は、内側でも外側でもどちらの向きでも問題ありません。設置場所に応じて、作業がしやすい方に設定ください。



 固定されていないので
アジャスターを持つ



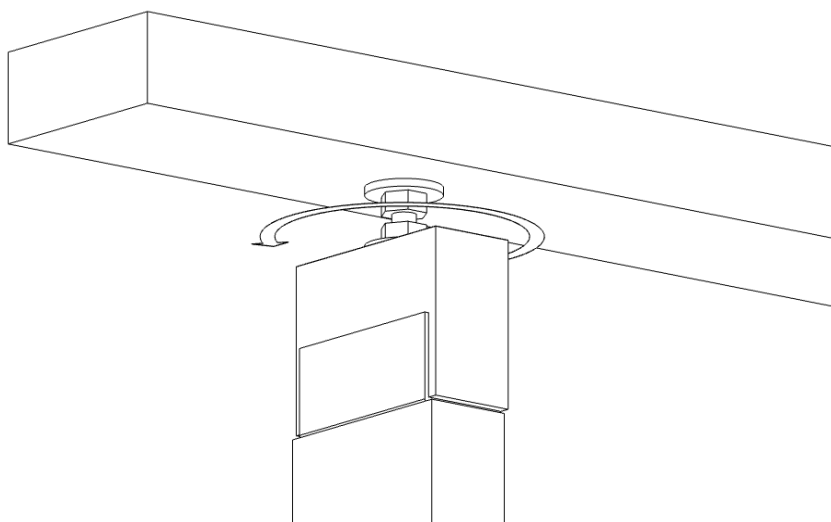
 [動画で見る \(3:36\)](#)

Step 8. 下側のナットをしめて「つっぱり機構」をつっぱる



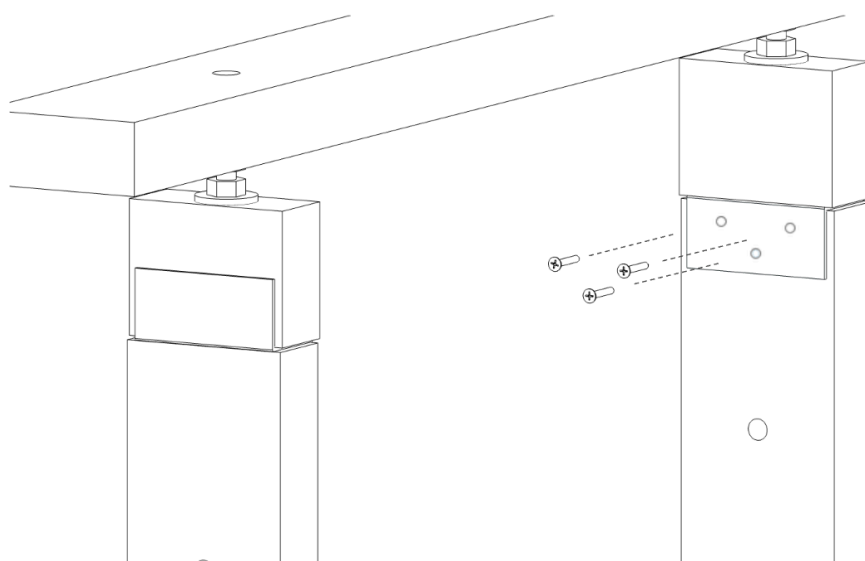
参考

- 天井板が天井に触れるまでつっぱったのち、柱の垂直を確認してください。
- 垂直を確認した後は、ナットを一周ずつ各柱を均等につっぱってください。



 [動画で見る \(4:15\)](#)

Step 9. つっぱり機構を②ビスで固定（3箇所 x 4本の柱）



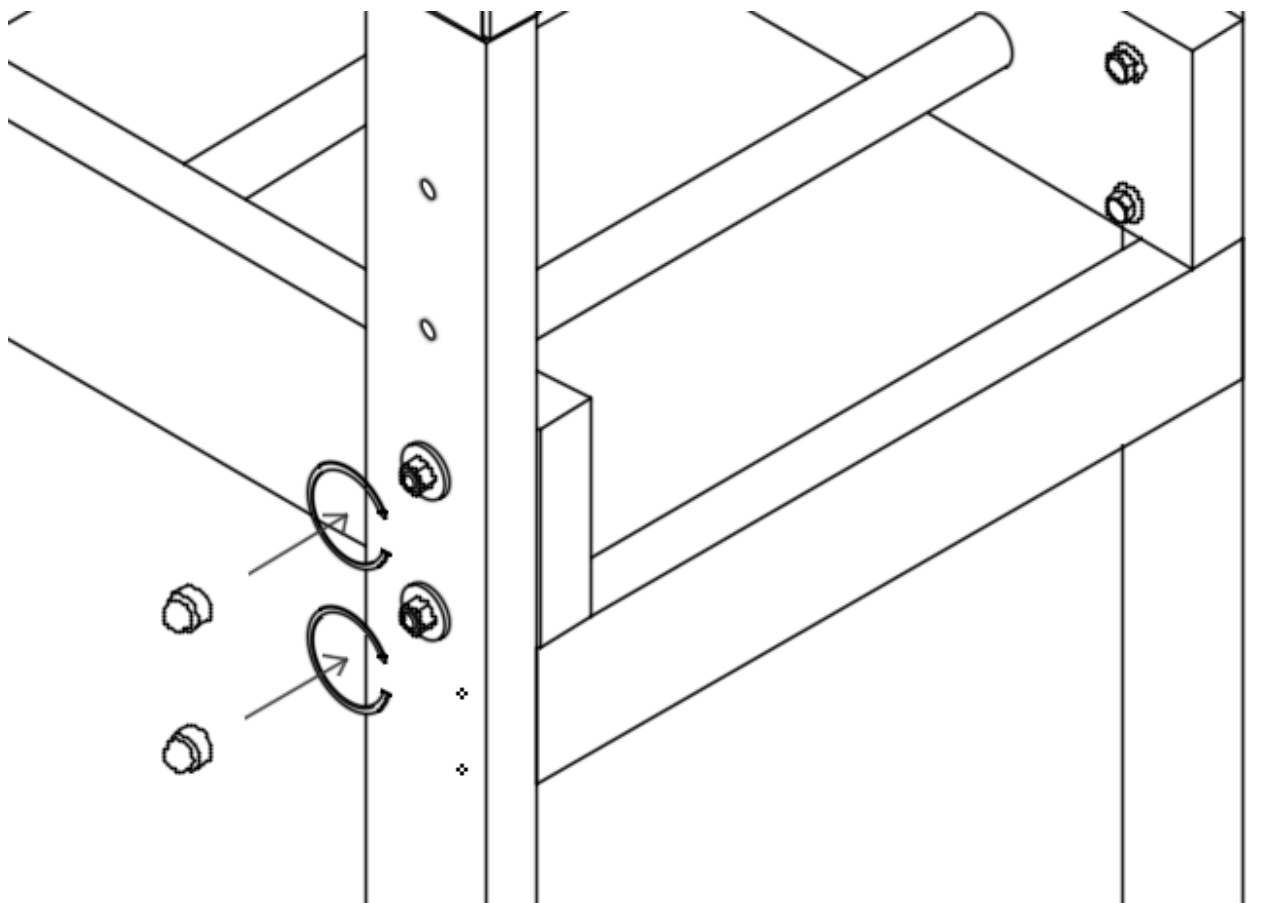
 [動画で見る \(4:28\)](#)

Step 10. 側面の仮留め①ボルトナットを本締め（8箇所）



参考

- 本締めをする前に、一度うんてい部にぶら下がり体重をかけ、各所の噛み合わせを安定させてください。



 [動画で見る \(4:46\)](#)

Step 11. 大人による最終テスト

⚠ 警告



行う

- ご使用前に必ず大人が以下の安全性を確認してください。
 - ロープやハンモックを使用したスイング動作
 - うんていや懸垂での強度確認
- つっぱり部に緩みがある場合は増し締めを実施ください。



 [動画で見る \(5:02\)](#)

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

株式会社 GRAVO

<https://gravo.jp/contact/>